

## 1. 研究主題

### 自ら学び、心豊かに生きる子どもの育成 ～ かかわりを生かした学ぶ力の育成を通して～

## 2. 主題設定の理由

新学習指導要領では、自らを律しつつ、他人と共に協調し、他人を思いやる心や感動する心などの「豊かな心」、基礎的・基本的な内容の確実な習得を図り、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え行動し、問題を解決する等の「確かな学力」をはぐくむことを基本的なねらいとしている。本校も、以下の視点から、「豊かな心」をはぐくみ、「基礎学力を身に付ける」ことが必要であると考えた。

### (1) 児童の実態から

本校の児童は、明るく素直で、活発な児童が多い。また基本的な生活習慣は比較的身につけており、学習や諸活動にも落ち着いた取り組みが見受けられる。反面、教師の指示を待つ児童や自ら課題を見だし、主体的に行動することができない面も見られる。

委員会活動(縦割り活動)では、高学年が低学年の世話をよくするなど、互いに協力し合う態度や思いやりの心など温かい雰囲気もみられるが、誰にでも公平な態度で楽しく活動できない児童も少なくない。

### (2) これまでの取り組み

平成19年度・20年度は、地域の素材や人材を活用した学習を教育課程の中に織り込み学習活動を行ってきた。その結果、児童は意欲的に学習に取り組み、主体的に課題を見つけ調べたことを友だちや地域の方々に堂々と発表することができた。また、体験活動を通して自分たちの住んでいる島の自然のすばらしさや豊かさに気づき、自分たちに何ができるかを考えることができるようになってきたなど、子どもたちは少しずつ変容してきている。しかし、標準学力検査や達成度テスト等の結果をみると言語事項の領域や読解力、課題解決能力と落ち込みがあるといった児童の実態が見られた。

以上の実態から、本年度は、基礎・基本の効果的な定着を図る学習活動の工夫を通して、自ら学び、心豊かに生きる子どもの育成に取り組んでいきたい。

## 3 研究の仮説

児童の実態を把握し、学習指導方法の工夫・改善や繰り返し学習による習熟を行えば、基礎学力が高まり、児童自ら学ぶ姿勢が育つであろう。

美ら島e-netを使った学習指導方法の工夫・改善をすることにより、より効果的な複式学習指導ができるであろう。

## 4 研究内容

### (1) 理論研

基礎的・基本的事項の再確認

複式授業の指導について

### (2) 基礎的・基本的事項の定着を図るための学習指導方法の工夫・改善

問題解決的な授業を行う

個に応じた指導

複式学習指導の工夫

体験学習(職場見学・地域・環境・福祉の調べ学習や実践)

## 5 研究の方針

- (1) 研修方法に関しては、全職員の共通理解のもとに相互に研修し合い、みんなの力が結集されるようにする。
- (2) 学校、家庭、地域との連携を図り、地域の素材・人材を積極的に活用して研究を進める。
- (3) テーマと仮説を念頭に置き、計画、実践を行い、仮説の検証に努める。
- (4) 研究は、校内研修に位置づけ、全職員の参加のもとで行う。
- (5) 資料等はパソコン等で作成し、データ化する。
- (6) 無理・無駄がないように綿密な計画を立て、研修の積み上げができるようにする。
- (7) 学力向上対策との関連を保ちながら進める。(標準学力テスト・基礎学力テスト・達成度テスト等)

## 6 研究の方法

研究会は、原則として毎月第2・第4木曜日に位置づける。

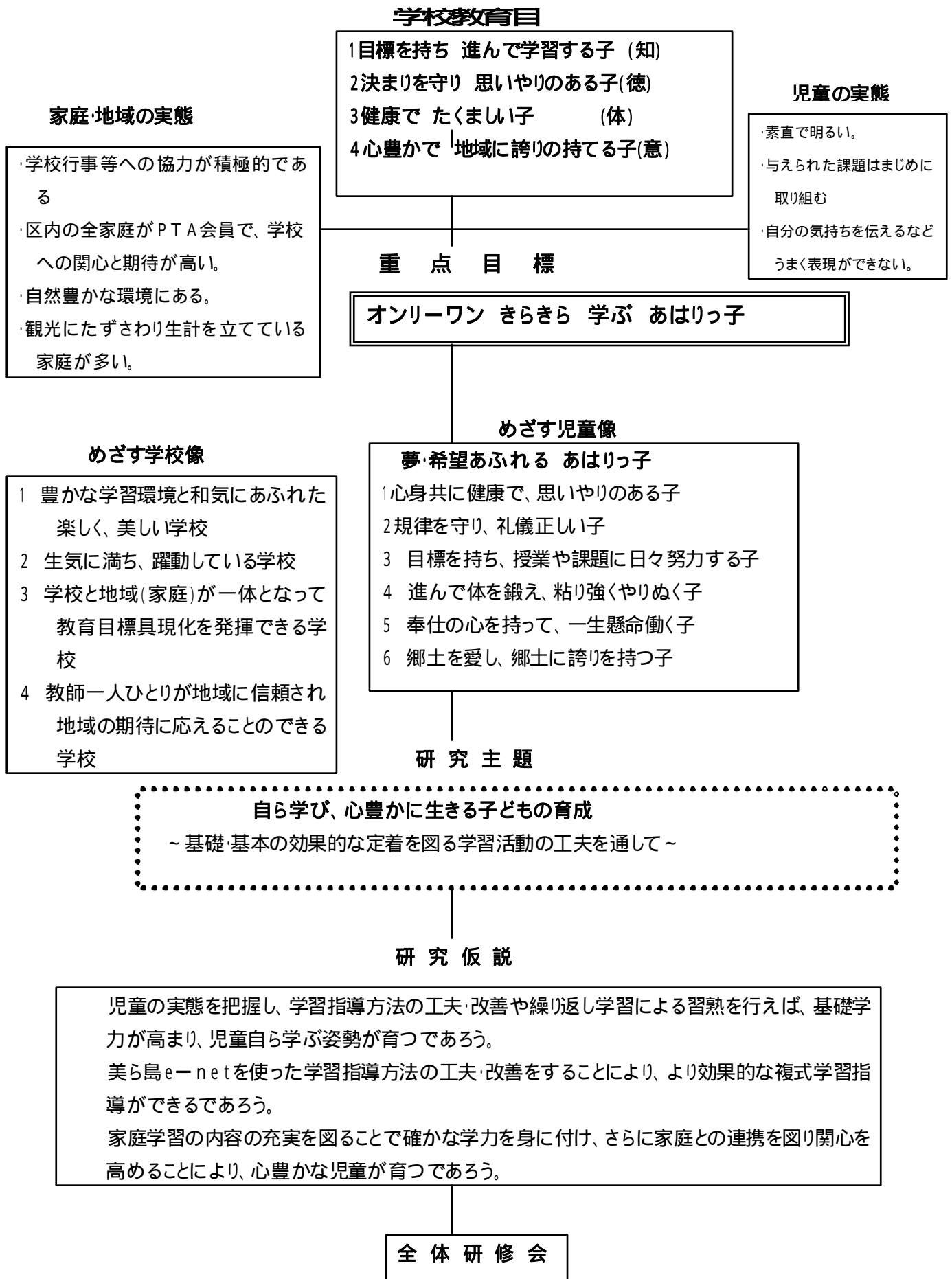
全体授業研は2回行う。全体授業研を行わない学年は、指導案を作成し、保護者参観を利用し授業研究を行う。また、その際は、保護者からアンケートや感想をもらい、今後の活動に活かす。個人でテーマを持ち、研究を進める。

全体研究会の司会は教務が行い、記録は他の職員で輪番制とする。

## 7 研究の組織と役割

校長	・研修の統率及び助言(統括・渉外)
研究主任	・研修計画の立案し、実践するための推進を図る ・研修に関することについて連絡調整にあたる ・研究紀要編集計画及び、研究発表会の企画・立案・検討・推進にあたる。
全体会	・研修計画案の検討や資料を基にして、実践を主とした理論研究、授業後の反省、その他研修全体のまとめに関する事
分担	<u>授業班</u> ・総合的な学習の時間の学年テーマを決定し、実践する ・授業に関する資料作成 指導案の作成 ・指導案の作成に関する事 授業研究会の記録、写真等整理
	<u>資料開発班</u> ・児童、保護者、教師の意識調査及び分析、考察 ・特色ある実践資料集作成 ・人材バンクづくり ・資料収集・保管

## 8. 校内研修全体構想図



9 平成21年度校内・職員研修計画

		校 内 研 修		職 員 研 修		
一 学 期	4	9	到達度テストから実態把握(各学級) 学級案作成			
		23	校内研の方向性、研究主題、研究仮説、 研究計画、研究組織等の確認	30	渡嘉敷島巡り(林道・白玉の塔等)	
	5			7	カヌー体験	
		14	研究授業の計画			
	6			4	ダイビング体験	
		11	研究授業			
		25	複式			
	7			2	個人研究	
		9	研究授業			
		24	一学期の年間指導計画の見直しと修正			
		30	職員宿泊研修(IT研修)など			
		31	職員宿泊研修			
	夏季	8	24	理論研		
	二 学 期	10			1	個人研究
			29	研究授業		
11				5	個人研究	
		12				
		26	研究授業			
12				9	個人研究	
	10	達成度テストから分析・考察				
三 学 期	1			7	さくら並木視察(青年の家裏道)	
		14	学対発表会に向け資料作成			
	2			4	展望台巡り	
		25	年間計画見直し			
3	4	本年度の反省と次年度の計画				